

利根実業高校 環境大臣表彰(地域環境保全功労者表彰)!

令和2年度環境大臣表彰において、本校の環境教育活動が地域環境保全の推進のため、多年にわたり顕著な功績があったとして、環境省より『地域環境保全功労者表彰』に選出されました。



本校の功績（環境省 web ページより）

地域の自然環境を活かした景観づくりや地域との交流活動、自然環境や生態に関する保全活動に取り組み、地域に貢献している。

本校の教育目標は『地域に根ざした特色ある専門高校の創造』です。2014年に群馬県立高校として初のユネスコスクール加盟校となり、地域に根ざしたESD（持続可能な開発のための教育）活動を実践しています。現在、①環境教育活動、②食育活動、③地域ボランティア活動を柱に、SDGs（持続可能な開発目標）の目標達成を目指しています。



本校の主な環境教育活動



○ コミュニティー・ガーデン設営プロジェクト

関越自動車道 赤城高原SAに「地域を訪れた観光客を花でもてなしたい!」と考え、NEXCO 東日本と協働でコミュニティ・ガーデンを設営しました。

環境技術科の生徒が測量・デザイン・製図・施工を行い、グリーンライフ科の生徒が授業で栽培した花壇苗を定植しました。現在、観光客の撮影ポイントになっています。



コミュニティ・ガーデン

○ グリーンカーテンプロジェクト

生物生産科の生徒が授業で栽培したゴーヤ苗を「地球温暖化防止対策として役立たせたい!」と考え、地域の小・中学校や公共施設にグリーンカーテン用として配付しています。また、出前授業による園児・児童へのゴーヤ苗の栽培体験、沼田市『緑のカーテンづくり事業』へのボランティア参加をしています。



園児のゴーヤ栽培体験

○ シカから高山植物を守るプロジェクト

沼田市『玉原湿原』では、ミズバショウなど高山植物がシカによる食害を受けています。生物資源研究部では圃場への野生動物の侵入防護研究をしており、その成果を活かし、シカから高山植物を守るプロジェクト活動として、地域の自然保護団体『利根沼田自然を愛する会』や沼田市などと連携して、湿原に侵入防護ネットを設置しています。



ミズバショウの保護活動

○ 花いっぱい運動

農業クラブでは『花いっぱい運動』を年2回実施し、花プランターを沼田駅や上毛高原駅、文化会館、警察署などに配付しています。この活動は30年前より継続しており、令和元年度にはJR東日本より感謝状をいただきました。



花いっぱい運動